

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	成人のつどい開催事業	所管	教育委員会教育総務部 社会教育課
			TEL 2998-9242

事業の目的 (何の為に 行うか)	地域社会の中で新成人の門出を祝福するとともに、成人としての自覚を促し21世紀の担い手としての活躍を期待し、ふるさと所沢への愛着を深めることを目的としている。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	昭和63年4月2日～平成元年4月1日	対象とした数	3,737	人
		実際に 利用した数	2,531	人

活動の内容	(何を したか)	○各公民館を中心に行政区ごとに組織された「所沢市〇〇地区成人のつどい実行委員会」による分散方式で実施する。 ○市内11地区11会場で開催。 ○式典「各地区共通」と各地区で工夫したパーティ等のつどいを開催。							
活動実績	項目名	出席者	2531		項目名			項目名	単位
			単位	人		単位			単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	4,590	4,533	7,633	22.5

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率	
	出席率	出席者/対象者	65	67.7	104.2	
			単位	%	単位	%

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了						
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕					終了
		予算	現状どおり 増額 減額 終了				

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	120300	画	2998-9242
事業コード	成人のつどい開催事業	担当部課	教育委員会教育総務部 社会教育課			
120308		グループ	社会教育推進担当			
開始年度		昭和 21 年度	→	終了年度	平成 年度	

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令			
	分野別計画・指針				国民の休日に関する法律			
	関連・類似事業	家庭教育推進事業						
	総合計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び文化をはぐくむまち	人・施策	4節 社会教育	中柱	1人と地域をはぐくむ社会教育の推進	小柱
	H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 29 位		実施計画における位置づけ… H19 <input type="checkbox"/> H20 <input type="checkbox"/>					
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ							
	コード	1111	市民の知りたい情報の提供	コード	3261	事務事業見直しの推進	コード	
	事業開始の背景	昭和23年に国民の祝日に関する法律が施行され、第2条で「成人の日」として大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ますことが定められた。全国的に成人に達した人を祝う式典として開催され、所沢市でも同時期に開催された。						

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に) 地域社会の中で新成人の門出を祝福するとともに、成人としての自覚を促し21世紀の担い手としての活躍を期待し、ふるさと所沢への愛着を深めることを目的としている。								
	対象(誰を、何を対象としているのか) 昭和63年4月2日～平成元年4月1日								
	利用数の考え方	出席者数							
	対象数	単位	平成 18 年度	3,626	人	利用数	単位	平成 18 年度	2,446
		平成 19 年度	3,737	人			平成 19 年度	2,531	人
	事業の具体的な内容及び実施方法 ○各公民館を中心に行政区ごとに組織された「所沢市〇〇地区成人のつどい実行委員会」による分散方式で実施する。 ○市内11地区11会場で開催。 ○式典「各地区共通」と各地区で工夫したパーティ等のつどいを開催。								

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)		≪ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫	
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )		
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	平成19年度中に改善した点 会場変更にもない、実行委員会が変更前よりも積極的に会場設営と催しに取り組むことができた地区があった。			

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		4,230	4,590	4,534
	決算(見込み含む)		4,230	4,533	
	(嘱託職員) (臨時職員)	( 人 ) ( 人 ) ( 人 ) ( 人 )			
	正規職員人件費		0.38 人 3,496	0.33 人 3,100	
	公債費				
	事業費合計		7,726	7,633	
	財源内訳	一般財源	7,726	7,633	4,534
		国・県支出金			
		受益者負担金			
	市債				
	その他				
	市民一人当たり(単位:円)		22.9	22.5	
	利用数一単位あたり(単位:円)		3,158.6	3,015.8	

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	出席者	出席者数	人	2446	2531	
	成果分析	出席率	出席者/対象者	%	目標値 63	65	
				%	実績 67.5	67.7	実績値の拡大を図る1
			%	達成率 107.1	104.2	実績値の縮小を図る2	1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体 所沢市成人のつどい実行委員会	見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	各地区の実行委員はボランティアである。新成人の協力がある地区もあるが、多くの地区は公民館企画運営委員会や公民館協会の委員等から構成されており、実行委員の高齢化が進んできている。また、新成人は出身校区に集まる傾向が強く、地区によって参加者にバラつきがあるが、市全体の参加率は増加傾向にある。		
	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	成人のつどいの参加率	各地区平均して現状維持	平成21年1月	
	平成21年度における事業の方向性 総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] ) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )			
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	評価理由	各地区ごとに“つどい”を開催することにより、地区の特性が活かされと共に、新成人が地域の人たちとのコミュニティを図る場ともなっている。来年度も各地区の特性を生かして当該事業を実施していくが、今後の持ち方については検討していく必要がある。		
	評価日	平成20年5月9日	記入者職氏名 社会教育課長 則武辰夫	

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	評価日					
⑨年度事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標					B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト					C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	評価日						

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	施策の体系		施策の方向	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標			
	主要課題			
	施策の方向			